

# 問う 論じる



**Q** 新型コロナウイルス関連のニュースで、最近「抗体カクテル療法」ってよく聞くよ。

**A** 軽症から中等症の患者向けの新しい治療薬です。人工的に作った「カシリビマブ」と「イムデビマブ」という2種類の抗体を1回点滴します。2種類を混ぜて使うことから「カクテル」と呼ばれます。

**Q** 効果は?

**A** 重症化を防ぐ効果が期待されています。海外の試験では、入院や死亡のリスクが7割下がったというデータがあります。東京都の調査では、患者の約95%で、症状が快方に向かったと報告されています。

**Q** どんな仕組みなの?

**A** 抗体医薬に詳しい東北大大学院医学系研究科の加藤幸成教授によると、私たちにウイルスや細菌から体を守ろうとする免疫システムが備わっています。この時に働くタンパク質の

## コロナの抗体カクテル療法 混合し点滴 重症化防ぐ

抗体カクテル療法	
名称	カシリビマブおよびイムデビマブ (販売名はロナプリーブ)
対象	軽症・中等症の患者 重症化リスクがあり、酸素投与を必要としない段階
方法	静脈への点滴、1回
時期	発症後速やかに (8日以降は有効性を裏付けるデータがない)
効果	入院・死亡リスク7割減 (重症化リスクのある患者への海外臨床試験)
供給	中外製薬(東京)が国内販売を担う 国が買い上げ、医療機関に無償提供する

一種が抗体です。ウイルスにくっついて、ウイルスが細胞に侵入するのを防ぎます。

体内で抗体ができるまでには一定の時間がかかりますが、新型コロナウイルスは増殖が速くて間に合いません。人工的に作った抗体を「援軍」として送り込み、自分の免疫が働くまでの時間を稼ぎます。

**Q** なぜ2種類を混ぜるの?

**A** ある抗体が、あるウイルスにくっつく箇所は決

まっています。その場所に変異が起きるとくっつかなくなり、1種類では効かなかったからです。

また、片方ずつ順番に投与していたら時間がかかって重症化してしまいます。理論上は3、4種類を混ぜれば効果は上がりますが、薬の価格も3、4倍になる



新型コロナウイルスの軽症・中等症向け「抗体カクテル療法」の点滴薬



**Q** 海外でも使われているのかな。

薬品局(FDA)は緊急使用許可を出しました。

**A** 昨年10月、トランプ前米大統領が未承認ながら特例で投与を受け「神の恵み」と絶賛し、注目を集めました。翌11月、米食品医薬品局(FDA)は緊急使用許可を出しました。日本では今年7月に特例承認され、8月末までに全国約1700の医療機関で1万3000人に投与されました。当初は入院患者が対象でしたが、外来診療での投与も始まりました。宮城県は仙台市内の宿泊施設に療養拠点を設け、9月6日から運用しています。(コンテンツセンター・佐藤理史)



抗体医薬の研究に取り組んでいる加藤教授